

家族の年輪を刻む木の家



家族の暮らしに寄り添う家で
時間の積み重ねを楽しむ

玄関を開けた瞬間から、木の香りにつまれる山崎さんのお宅。建具や床だけではなく、天井や窓枠なども無垢の木材にこだわりの壁も漆喰や和紙などの自然素材を使っているの、窓から差し込む日差しも、ふんわりとした優しい光に感じられます。

化学物質を使わない、自然素材の家に以前から憧れていたというご夫妻。

「もともと、骨董品を集めるのが趣味だったので、そういう古いものも、生活の中に馴染むような家にしたかったんです。木の家も、骨董と同じように、時間を重ねるごとに風合いが増していくので、住みながらそれを楽しめる良さがありますね」とご主人は笑顔で話してくれました。

ご主人は骨董品や自転車、奥様は陶芸など、多彩な趣味を持つご夫妻。器などを並べる棚もすべて木材で造り付けにしています。

「扉は付けていませんが、大きな地震があっても、食器が落ちたり割れたりということが全くなかったんです」と奥様。優良な木材を使った骨太の木組みと造り付けの収納棚は、安心と安全な家づくりを支えてくれます。

木の家にしてよかったと感じるのはどんな時ですか?という質問に、「外出や長い旅行から帰ってきた時、家に入ると木の香りにほっとするんです」と答えてくれたご夫妻。そのエピソードが、木の家の住み心地のよさを何よりも感じさせてくれました。

自然素材を使った新築やリノベーションの設計から施工までを一貫対応。お気軽にご相談ください。

東京事務所 〒156-0043 東京都世田谷区松原 5-27-11-201 TEL 03-5301-2828 (平日 10:00~19:00)

施工事例、住まい手訪問記も公開中! <https://www.kinoie.ne.jp>



木の家づくり
ネットワーク

KINO IE ZUKURI NETWORK